



寺島中だより

教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」

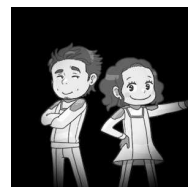


『新たなスタートに向かって』

◆3月を迎え、令和5年度もあと一ヶ月となりました。3月は一年間のまとめの時期であると共に、新しい出発への準備の時期でもあります。一年間のまとめをしっかり行って、新しい学年へのスタートが切れるように準備を進めていきましょう。3年生にとっては卒業する日まであと僅かとなりました。残り少なくなってきた中学校生活をじっくりと味わい、3月19日(火)の卒業式を迎えてほしいと思います。1・2年生の生徒たちも心身共に成長し、それぞれの学年へと進級することに対し、期待と喜びで胸を膨らませていることでしょう。令和6年度も、勇気をもって自分の足で一歩一歩力強く歩んでいきましょう。そして、自分自身の夢を、自分の手で掴んで下さい。

◆今年度も、『明るく元気で逞しく』、『ダイヤモンドの輝きを放つ寺中生』の育成を目指し、学校・地域・家庭が一致団結し、学力向上や体力向上等、教育目標の達成に向け取り組んで参りました。学校行事もコロナ前の状態に戻しながら実施しましたが、それぞれの成果をあげることができました。本校の教育活動に対し、保護者の方々や地域の方々の多大なるご理解・ご協力に心より感謝いたします。引き続き皆様方と力を合わせ、本校の教育活動を益々充実させるため全力で取り組んで参ります。令和6年度もどうぞよろしくお願いいたします。

◆DREAMS COME TRUE (ドリームズ・カム・トゥルー) は、吉田美和と中村正人の2人からなる日本のバンドである。そのDREAMS COME TRUEが2005年2月16日に発売した35作目のシングルが「何度でも」という曲です。この曲は、フジテレビ系ドラマの主題歌のために書き下ろされた曲で、プロ野球福岡ソフトバンクホークスの選手であった本多選手の登場曲にも使用されました。



何度でも何度でも何度でも
立ち上がり呼ぶよ
きみの名前声が洩れるまで
悔しくて苦しくて
がんばってもどうしようもない時も
きみを思い出すよ
10000回だめでへとへとになっても
10001回目は何か変わるかもしれない

この曲のメッセージは.....

落ち込んでやる気も
もう底ついてがんばれない時も
きみを思い出すよ
10000回だめでかっこ悪くても
10001回目は何か変わるかもしれない

毎日生活をしていると、「どうしようもない」「やるせない」と思ってしまう瞬間があるかもしれませんが、それでも挫けないうるは「きみの名前」であり、思い出すのも「きみ」のことです。ここで言う「きみ」はきっと自分自身だと思います。どうしようもない時やどうしても頑張れない時は時にはあるものです。逆に、上手くいった時もきっと有るはず。その瞬間や頑張っていた頃の「君=自分自身」をイメージしたりすることで、乗り越えていけることもあります。何度やってもダメなことも、諦めたらそこですべてが終わりになってしまいます。しかし、あと一回やればとチャレンジしていくことで、自分を変えていくことができるかもしれません。また、格好悪いことでも、もう一回挑戦をすることにより、格好いい自分に変わっていくことができるかもしれません。この曲にはそれぞれの感じ方があることと思いますが、興味をもったら一度聞いてみてください。